

第16回三重県スポーツ少年団バレーボール交流大会開催要項

趣 旨 県内のスポーツ少年団による日頃のバレーボール活動の成果を交歓し、少年たちの友愛・義務・責任感の精神を養い、少年団相互の県内交流を促進するとともに、少年団活動の充実活発化をはかる。

主 催 公益財団法人三重県体育協会／三重県スポーツ少年団
主 管 三重県小学生バレーボール連盟
後 援 三重県（予定）／松阪市（予定）／三重県バレーボール協会（予定）

1. 期 日 平成30年10月28日（日）《男子の部・女子の部（1日目）》
平成30年11月 4日（日）《男子の部・女子の部（2日目）》

2. 会 場 第1日目 ※各会場で開始式を行う。
(男子の部)

※多気町農業者トレーニングセンター 多気郡多気町相可 1608

(女子の部) ※大会本部は、三重県立飯南高等学校体育館とする。

※三重県立飯南高等学校 松阪市飯南町粥見 5480-1

※飯南体育センター 松阪市飯南町横野 867

※松阪市立飯南中学校 松阪市飯南町粥見 566

※松阪市立宮前小学校 松阪市飯高町宮前 1022

第2日目

(男子の部・女子の部)

※三重県立飯南高等学校 松阪市飯南町粥見 5480-1

※会場は現在調整中で会場が変更になれば、三重県体育協会HPにて報告する。

3. 参加資格
- (1) 平成30年度三重県スポーツ少年団登録をしている平成30年4月1日現在小学校3年生から6年生の団員。
 - (2) 集団生活に際し、規則正しい行動がとれ、大会日程に耐えられる健康な心身の持ち主で、大会参加に支障のない者
 - (3) 指導者（監督・コーチ）のうち1名は、平成30年度にスポーツ少年団登録をしている有資格指導者（認定員、認定育成員）で、集団指導の能力に優れ、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者
 - (4) チームに有資格指導者がいない場合は、本年度の認定員養成講習会（津市・鈴鹿市・明和町会場）を受講することを前提であれば参加可能。（三重県小学生バレーボール連盟ホームページ参照）

平成30年度スポーツリーダー兼スポーツ少年団認定員養成講習会

① 津市会場

期 日：平成30年9月1日（土）～2日（日）

会 場：芸濃総合文化センター

② 鈴鹿市会場

期 日：平成30年9月1日（土）～2日（日）

会 場：三重県立鈴鹿青少年センター

③ 明和町会場

期 日：平成30年9月15日（土）～16日（日）

会 場：明和町中央公民館

申込先：市町スポーツ少年団事務局 《締切日：7月中旬～下旬》

※各市町スポーツ少年団により締切日が異なるので、詳細については、所属市町スポーツ少年団事務局へ問い合わせること。

※但し、上部大会に出場する指導者2名（監督・コーチ）は、平成30年度にスポーツ少年団登録をしている有資格指導者（認定員、認定育成員）で、下記（5）を満たす者となるので、注意すること。

- (5) 指導者（監督・コーチ）のうち1名は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボール指導員、同上級指導員、同コーチ及び同上級コーチ有資格者か、公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者研修会受講者。なお、試合時にはそれらを証明する証明書等を胸にさげていなければならない。
- (6) その他（マネージャー）は、平成30年度にスポーツ少年団登録をしている者（団員又は指導者）で、所属市町スポーツ少年団本部長が推薦する者
- (7) 全国大会でベンチスタッフとして参加するには、平成30年スポーツ少年団指導者登録がなされていること。

4. 競技規則 平成30年度 公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。また、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

5. 競技方法 第1日目 リーグ戦
第2日目 リーグ戦上位チームによるトーナメント戦

6. 競技日程 第1日目（10月28日）

(1) 受	付	8時00分～
(2) 開	場	8時10分～
(3) 代 表 者 会 議		8時20分～
(4) 開 会 式		8時45分～
(5) 試 合 開 始		開会式終了後、準備が出来次第開始する。

第2日目（11月4日）

(1) 受	付	8時00分～
(2) 開	場	8時10分～
(3) 代 表 者 会 議		8時20分～
	(抽 選 会)	
(4) 試 合 開 始		代表者会議（抽選会）終了後
(5) 表彰式・閉会式		試合終了後

7. 使用球 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「ミカサMVA500」とする。※ボールの内気圧については、6人制競技規則による。

8. チーム編成 (1) 指導者は、監督、コーチの計2名とする。また、指導者は2チームを兼任することはできない。
- (2) 団員は12名までとする。
- (3) 団員については、同一の単位団所属であること。
- (4) マネージャーは1名とする。

9. 審判 リーグ戦は相互審判とし、主審、副審、記録員、ラインジャッジ、点示員はチームで担当する。

上位チームによるトーナメント戦は、記録員、ラインジャッジ、点示員はチームで担当する。

したがって、長・短2種類の笛と筆記用具を持参する。

10. 抽 選 会 (1) 日 時：男女共 平成30年9月29日(土) 19:00～

(2) 三重県小学生バレーボール連盟支部長による代理抽選とする。

11. 参 加 料 1チーム 3,000円を申込時に市町スポーツ少年団へ納入する。
ただし、一旦納入された参加料は返金しない。

12. 参加申込 【各单位団】からの申込方法について

(1)申込先 所定用紙により所属市町スポーツ少年団本部まで申し込むこと

(2)申込締切日 各市町スポーツ少年団事務局が指定する締切日まで

※ 締切後の申込は受付けない。

【市町スポーツ少年団】は

所定用紙を郵送、エクセルデータ(※PDF不可)を電子メールにて所属市町スポーツ少年団本部長名で提出すること。

男子の部、女子の部 平成30年9月21日(金)迄

〈申込先〉〒510-0261 鈴鹿市御薊町1669番地 三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿内
公益財団法人三重県体育協会 三重県スポーツ少年団

TEL 059-372-3880 FAX 059-372-3881

MAIL mieken@japan-sports.or.jp

13. 表 彰 優勝(三重県知事賞)、準優勝、3位(2チーム)とする。

14. 傷害保険 参加者はスポーツ安全保険に加入していること。競技中の負傷について応急処置は行うが、その後の責任は一切負はない。

15. その他 (1) 監督は、試合当日の朝、選手の健康状態を再確認する。
(2) フロアへの入場については、競技委員より指示があつてからとする。
また、競技委員より指示があるまでボールの使用も認めない。
(3) スポーツ少年団登録時に市町事務局より支給のあつたスポーツ少年団団員章をエフォーム等に着けること。なお、団員章がない場合は所属市町事務局でもらうこと。
(4) ベンチスタッフ変更届提出時には、スポーツ少年団登録をしている有資格指導者(認定員、認定育成員)と、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格か又は全国小学生バレーボール指導者研修会の受講証明書の写しを提出する。
(5) 本大会で、男子の部は、優勝チームを平成30年12月16日(日)に静岡県で開催される『平成30年度(第30回)東海ブロックスポーツ少年団競技別交流大会(バレーボール競技)兼第16回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会東海ブロック予選会』に代表チームとして推薦する。
また、女子の部は、優勝チームを平成31年3月28日(木)～31日(日)に大分県で開催される第16回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会(平成30年度)に代表チームとして推薦する。
(6) 会場の使用規定を遵守するよう徹底する。
(7) ビデオ、湯沸ポット等の使用に際し、体育館付属のコンセントは絶対使用しないこと。
(8) ゴミは各チームで用意したゴミ袋で、必ず各チームで持ち帰ること。
(9) 会場によっては駐車場に限りがあるので、公共交通機関の利用等、なるべくチームで乗り合わせての来場すること。また、指定駐車場以外での路上駐車、歩道乗り上げ駐車、逆向き駐車などの違法駐車は交通違反として取り締まり対象となるので注意すること。(後から応援に来られる方にも徹底すること。)